

第 12 回 NTCIR (NTCIR-12)

情報アクセス技術の評価

NII Testbeds and Community for Information access Research
情報アクセス研究のためのテストベッドとコミュニティ

【 キックオフイベントへのご招待 】

平成 27 年 2 月 27 日 (金) 13:30~(英語セッション) 15:15~(日本語セッション)

<http://research.nii.ac.jp/ntcir/ntcir-12/kickoff-ja.html>

情報アクセス技術向上のための協同的な取り組みに参加してみませんか？

情報検索や自然言語処理，データベース管理の技法を中核とする情報アクセス技術の開発は，例えばモバイル端末からのウェブへのアクセスやテキストを主体とするビッグデータ解析などのために，その重要性を増しつつあります。その技術の評価には，研究者の協同作業の結果として作成される「テストコレクション」に基づく評価が欠かせません。NTCIR は，数多くの研究者の協力の下で，その評価基盤の形成に過去 15 年以上に渡って取り組み，技術の発展に貢献してきました。その評価タスクはのべ 61 を数え，タスクへの総参加グループ数は，国内・海外併せて 790 以上にのぼります。さらに，現在，2,700 以上の研究グループが NTCIR テストコレクションを研究目的で利用しています。NTCIR では，日々開発される新しい技術に対する評価手法を模索しつつ，活動を進めているところです。

この度，第 12 回目となる NTCIR-12 の詳細が決まりました。つきましては，NTCIR-12 の内容を特に国内のみなさまに広く知っていただくと共に，タスク参加の御案内も兼ねて，キックオフイベントを開催いたします。

情報アクセス分野の学生や若手研究者のみなさん，指導学生が（沢山）いらっしゃる先生方，企業で研究をなさっている方，または情報学に興味のある方々，どなたでも自由にご参加ください。

<NTCIR-12 Kick-Off Event>

- 日時: 平成 27 年 2 月 27 日 (金) 13:30 ~ 16:45
(13:30 ~ 15:00 英語セッション) (15:15 ~ 16:45 日本語セッション : 内容は英語セッションと同じです)
- 会場: 国立情報学研究所 学術総合センター 19 階 1901,1902 会議室 <http://www.nii.ac.jp/access/>
- 開場: 13:15
- 参加費: 無料 (事前登録必要なし)
- Twitter: <http://twitter.com/ntcir>

<プログラム>

- NTCIR の概要
- NTCIR-12 の特徴
- NTCIR-12 採択タスクの紹介 (8 タスク・各 5 分)
- NTCIR-12 参加のメリット
- NTCIR-12 タスクへの参加方法
- NTCIR-12 の予定
- 質疑応答

<NTCIR-12 採択タスク>

コアタスク :

1. IMine-2: Search Intent Mining 2
2. MobileClick-2: Mobile Click 2
3. SpokenQuery&Doc-2: Spoken Query and Spoken Document Retrieval 2
4. Temporalia-2: Temporal Information Access 2
5. MedNLPDoc: Medical Natural Language Processing for Clinical Document

パイロットタスク :

6. QALab-2: QA Lab for Entrance Exam 2
7. Lifelog: Personal Lifelog Access& Retrieval Task
8. STC: Short Text Conversation

<NTCIR-12 Program Co-Chairs>

- 加藤 誠 (京都大学) ・ 岸田 和明 (慶應義塾大学)

<NTCIR-12 General Co-Chairs>

- 神門 典子 (国立情報学研究所), 酒井 哲也 (早稲田大学), Mark Sanderson (RMIT University, Australia)

お問い合わせは NTCIR 事務局 ntc-secretariat@nii.ac.jp まで